

# 団体名 **mamaお助け隊 和み**

## 事業名 **つるみのオカンの井戸端食堂 青空教室 子育て母親教室**

### 事業概要

- 区民センターでの井戸端食堂にプラスして、市営住宅で朝ごはん「おむすび食堂」を行う。
- 母親の心の問題を解決する為の居場所作りを行う。
- 不登校児に関しては居場所として学習支援の場所にする。
- 親子共に自立が出来る支援場所を作る。

### 解決すべき地域の課題

- 昨今、親も子ども心の病が根深く、不登校児童の増加がみられる。
- 地域の子どもやその親の心のケアのため、地域の人達との連携による支援が必要。

### 活動状況

#### ○井戸端食堂

- 月2回（第2・第4水曜日）開催。
- 料金：大人500円、中高生400円、小学6.5.4年生300円、小学3.2.1年生200円、幼児無料
- 平均70名が利用。



#### ○おむすび食堂

- 月1回（第4日曜日）、朝ごはんを提供。
- 料金：100円
- 平均70名が利用。

#### ○不登校児の支援

- 毎週月曜日・木曜日実施。
- 8名が利用。



#### ○親子相談・ワークショップ

- 不定期開催。
- 個別に相談に対応する。



活動場所の様子

### 活動に参加している利用者の状況（市営住宅の住民および近隣住民）

- 主に母子家庭の会、母と子の共励会からの利用者が多い。
- 対象年齢等の決まりはない。

### 住戸の活用状況

- 畳の上にクッションフロアを敷き、掃除をしやすくしている。
- スペースを広く有効的に使うため、襖などは取り外し、ホワイトボードシートを壁に貼って利用している。
- 玄関先の窓に看板・掲示板を設置している。



### 「市営住宅のコミュニティ活性化事業」の利用による変化

- 活動のために施設を予約していた手間がなくなり、自由に開催を決められるようになったため、時間を気にせず支援ができるようになった。
- ボランティアさんとのコミュニケーションが取りやすくなり、集まりやすくなったのが一番良かった。
- 市営住宅でのフードパントリーを始めてから、住宅・地域の方たちとのコミュニケーションが持てるようになった。

### 活動団地の場所

【団地名】 諸口北住宅 3号館 113号室

【所在地】 鶴見区諸口6丁目4番

